



## 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年1月30日

上場会社名 株式会社 ショクブン

上場取引所 東名

コード番号 9969 URL <http://www.shokubun.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 朋春

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 宮原 利彦

TEL 052-773-1011

四半期報告書提出予定日 2023年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	5,338	2.0	153	12.2	140	17.4	222	82.4
2022年3月期第3四半期	5,233	0.7	174	14.3	169	17.1	121	28.6

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 218百万円 (98.1%) 2022年3月期第3四半期 110百万円 ( 33.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	14.42	
2022年3月期第3四半期	7.90	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	6,222	2,591	41.6
2022年3月期	5,839	2,510	43.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 2,591百万円 2022年3月期 2,510百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		5.00	5.00
2023年3月期		2.50			
2023年3月期(予想)				2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,318	6.4	263	3.5	244	3.2	292	32.1	18.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	17,691,669 株	2022年3月期	17,691,669 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	2,353,577 株	2022年3月期	2,253,428 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	15,418,145 株	2022年3月期3Q	15,438,351 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の政府による行動制限の解除以降、徐々に経済活動が正常化に向かい、景気は緩やかに持ち直しの動きがみられたものの、原材料・エネルギー価格の高騰や円安等の為替動向の懸念、物価上昇等、依然として厳しい経営環境で推移いたしました。また、世界経済につきましても、ウクライナ情勢の長期化や中国のコロナ感染者の急増による景気への影響、世界的なインフレ局面による景気後退への転換懸念等、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、従来以上に社会のインフラとしての役割を果たすとともに、第2、第3の柱となる事業を模索し、販路拡大や企業とのアライアンスを積極的に取り組んでまいりました。今期より行っている自社PB商品の開発は、順次、新商品をリリースしておりますが、今後は、商品開発に係る人員、設備を強化することで、更に積極的に取り組んでまいります。これらの新商品を、様々なECサイトを通じて全国の消費者の皆さまにも既にご利用頂いておりますが、今後も引き続き利便性の高い仕組みの構築にも注力してまいります。また、新たな取り組みとして、1月半ばより、株式会社パローが展開するネットスーパー「ainoma(アイノマ)」の商品配送を当社が受託し大阪府高槻市にて稼働を開始いたしました。今後、段階的に協業規模の拡大や、両社のプライベートブランド商品の相互取扱い等、検討してまいります。

当第3四半期連結累計期間におきましては、主力のメニュー商品売上高は48億87百万円(前年同四半期比103.0%)、特売商品売上高は、4億50百万円(前年同四半期比92.5%)となりました。

売上原価は、魚介類を中心とした原材料価格及び包装資材費の高騰、製造拠点における人件費及び水道光熱費の上昇等により原価率61.2%と前年同四半期の60.3%に比べ0.9ポイント増加となりました。

販売費及び一般管理費は、関西地区及び静岡県でのTVコマーシャル放映等、広告宣伝費用が増加したこと等により、前年同四半期より13百万円増加し、19億15百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は53億38百万円(前年同四半期比102.0%)、営業利益は1億53百万円(前年同四半期比87.8%)、経常利益は1億40百万円(前年同四半期比82.6%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億22百万円(前年同四半期比182.4%)となりました。

当社グループといたしましては食を通じて引き続き社会のインフラに貢献すべく、魅力ある高付加価値商品の開発やBtoB取引の強化など新たな販路開拓による売上強化に努めてまいります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、山科営業所の土地と建物を売却したこと等に伴い有形固定資産が1億29百万円減少しましたが、現金及び預金が1億89百万円、売掛金が2億33百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億82百万円増加の62億22百万円となりました。

負債につきましては、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金含む。)が1億9百万円減少しましたが、買掛金が1億75百万円、リース債務が1億67百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億2百万円増加の36億31百万円になりました。金利が上昇傾向にあることから、1月末に借入金の一部を返済することといたしました。

純資産につきましては、利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ80百万円増加の25億91百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結業績予想につきましては、2022年9月30日に公表しました予想数値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,064,757	2,254,267
売掛金	89,160	323,094
原材料及び貯蔵品	95,643	161,718
その他	42,139	38,670
貸倒引当金	△55	△310
流動資産合計	2,291,646	2,777,440
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	470,477	443,198
土地	2,338,231	2,070,031
その他(純額)	283,878	449,917
有形固定資産合計	3,092,586	2,963,146
無形固定資産		
投資その他の資産	42,291	54,566
投資有価証券	7,504	7,504
退職給付に係る資産	314,379	325,811
繰延税金資産	1,196	1,159
その他	90,240	93,085
投資その他の資産合計	413,320	427,560
固定資産合計	3,548,198	3,445,273
資産合計	5,839,845	6,222,714
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	298,324	473,792
短期借入金	1,250,000	1,250,000
1年内返済予定の長期借入金	145,392	802,500
未払法人税等	9,011	16,010
賞与引当金	47,000	27,500
契約負債	9,960	9,895
その他	324,617	429,369
流動負債合計	2,084,306	3,009,068
固定負債		
長期借入金	956,552	190,400
資産除去債務	28,886	29,100
繰延税金負債	24,684	34,571
その他	234,952	368,336
固定負債合計	1,245,075	622,407
負債合計	3,329,381	3,631,475

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,230,181	3,230,181
利益剰余金	272,292	378,902
自己株式	△1,111,327	△1,133,631
株主資本合計	2,491,147	2,575,452
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	19,316	15,786
その他の包括利益累計額合計	19,316	15,786
純資産合計	2,510,463	2,591,238
負債純資産合計	5,839,845	6,222,714

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	5,233,553	5,338,553
売上原価	3,156,742	3,269,638
売上総利益	2,076,811	2,068,914
販売費及び一般管理費	1,901,976	1,915,413
営業利益	174,834	153,501
営業外収益		
受取利息	25	2
受取手数料	14,644	14,793
その他	2,069	3,374
営業外収益合計	16,740	18,169
営業外費用		
支払利息	13,126	13,021
支払手数料	8,203	17,695
その他	501	824
営業外費用合計	21,831	31,540
経常利益	169,743	140,130
特別利益		
固定資産売却益	1,057	110,011
特別利益合計	1,057	110,011
税金等調整前四半期純利益	170,801	250,142
法人税、住民税及び事業税	22,823	16,011
法人税等調整額	26,080	11,784
法人税等合計	48,903	27,795
四半期純利益	121,897	222,346
親会社株主に帰属する四半期純利益	121,897	222,346

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	121,897	222,346
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△11,415	△3,530
その他の包括利益合計	△11,415	△3,530
四半期包括利益	110,482	218,816
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	110,482	218,816



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。